

子どもの教育環境の充実

子どもたちの豊かな心の育成と学力向上を図る！



関連する SDGs



これからの情報化社会の進展に対応できる人材を育成するため、ICT機器を活用した教育を推進し、子どもたちの学習意欲を高めるとともに、情報活用能力や思考力・判断力・表現力の育成を図ります。

また、複数教職員による指導により、教員の教材研究の時間確保、指導内容の充実ときめ細かな指導に努めます。

寄附活用事業の概要

令和6年度事業費 141,878千円

★ 学校ICTサポート体制整備事業 22,000千円

市内全ての小・中学校、市立高校、大山塾へICT支援員を配置して、ICT教育の推進を図ります。

★ 学習支援員の配置 92,907千円

学習支援員（42名）を配置して、通常学級に在籍し、一人での学習が困難な児童・生徒に対するサポートを行います。

★ デジタル教科書整備事業 8,000千円

デジタル教科書の更新を行い、ICT機器を活用した教育を推進することで情報活用能力・思考力・表現力の育成を図ります。

★ いばらっ子伸びる学力支援事業 18,971千円

少人数指導及び専門性を生かした学習指導を充実させるため、小・中学校に非常勤講師8人を配置します。また、学校生活のスムーズなスタートに向け、小学校1年生の30人以上の学級に小1支援員3人を配置します。